



MEDIPOLIS

MEDICAL RESEARCH INSTITUTE

メディポリス指宿通信 2018年 6月号

「待たせない医療」への取り組み



当センターでは、セカンドオピニオンから約2週間又は検査開始から約1週間後には治療照射が開始できるよう取り組んでおります。前立腺がんなどいくつかのがん治療に対する公的医療保険の適用により患者さんは増えて参りましたが、患者さん・ご家族様をお待たせしないよう、職員一同より一層努力して参ります。



中国 大連医師視察団視察

先日、中国大連の医師の方々当センターの先端医療施設とメディカルツールの現状を視察に来られました。海外にメディカルツールを提供している(株)SGW様のご協力を実現した今回の視察ですが、皆さま大変喜ばれて、観光と医療の両面から鹿児島とますます連携したいとお話しされました。また視察の様子はMBC南日本放送の取材を受け「どーんと鹿児島」でテレビ放映されました。



「医療に国境はない」の考えで職員一同取り組んで参ります。

治療症例実績数 2,555件

・前立腺 901	・睪 233	・骨軟部 53
・肝・胆管 517	・転移(リンパ節) 168	・腎 17
・肺 449	・頭頸部 131	・その他 86

(2018年5月18日現在)

お問い合わせ先

一般社団法人 メディポリス医学研究所
 メディポリス国際陽子線治療センター
 〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地
 【治療相談】 ☎ 0120-804-881
 TEL 0993-23-5188 FAX 0993-24-3450
<http://medipolis-ptrc.org/>

薩摩歴史探訪

～島津家家紋と薩摩示現流～

島津氏の家紋は「丸に十の字」ですが、昔は単に筆書体の「十」のみでした。江戸時代になり礼装用の紋にするため、外郭に丸を付けて定着したものとされます。この「十字」の意味は諸説ありますが、二匹の龍が昇天する様とも言われます。今でも鹿児島市内ではよく見るマーク、地元で愛されている事が分かります。



島津家家紋



薩摩示現流

薩摩藩の強靱なイメージで浮かぶのは独特の剣術 薩摩示現流が有名です。立木に向かって気合と共に左右激しく斬撃する『立木打ち（たてぎうち）』など、実戦を主眼に置いた稽古をひたすら反復する事に特徴があります。「朝に三千、夕に三千、立木を打て」と教え、郷中教育にも活用されました。

紫陽花ロード



メディポリス敷地内に綺麗な「紫陽花ロード」があります。梅雨の季節に気持ちを和ませてくれる美しい青色の花々を見せてくれます。花の色もさまざまありますが、その土壌が酸性なら青や紫色、アルカリ性又は中性なら赤系の花が多く咲くようです。ゆっくり散策してみてもいいですか？



七福神 巡り

➤メディポリス敷地内に全長約 5K mの「七福神散策コース」がございます。散策の合間にぜひ訪れてみてください。第三展望台の森の中にいらっしゃいます。



弁財天のご紹介！

七福神中唯一の女神。
琵琶を奏でる美女の姿で描かれ、弁才と知恵を授け、芸能、学問の分野での成功を与える
とされています。